

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0367

(注)本稿は 2015 年 12 月 16 日から 25 日まで 6 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2015.12.26

前田 高行

格差の大きい湾岸産油国とその他—MENA(中東・北アフリカ)の「人間開発指数」(2015年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その11)

目次	頁
1. 「Human Development Report 2015」について	2
2. 2014年の MENA の国別 HDI	2
3. 2014年と2013年の HDI 比較	3
4. 2014年の国別男女不平等指数(GII)	4
5. 2014年と2013年の GII 比較	5
6. 1980年～2014年の HDI の推移	6

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第11回のランキングは、UNDP(国連開発計画)が毎年発表する世界各国の人間開発に関する報告書の最新版「Human Development Report 2015」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

1. 「Human Development Report 2015」について

UNDP の「Human Development Report 2015」(以下「HDR2015」)では、(1)188の国及び地域の人間開発指数(Human Development Index, HDI)の値と順位、(2)150の国と地域の男女不平等指数(Gender Inequality Index, GII)が発表されている。

レポート全文(英文): <http://hdr.undp.org/en/2014-report>

UNDP 東京事務所プレスリリース:

http://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/library/human_development/human_development1/hdr_2015/

人間開発指数(HDI)

HDIとは、人間開発の3つの基本的な側面——健康で長生きできるかどうか、知識を得る機会があるかどうか、人間らしい生活を送れるかどうか——について、進歩の度合いを長期にわたって測定するための総合的な指標である。健康と長寿に関しては出生時平均余命を、知識を得る機会に関しては成人の平均就学年数(25歳以上の人が生涯を通じて受けた教育年数の平均)と、就学年齢児童の生涯予測就学年数(現在の年齢別就学率が変わらないと仮定した場合に、いま就学開始年齢の子供が生涯を通じて通算何年間の学校教育を受けるかを予測した数字)を基準にしている。人間らしい生活(生活水準)に関しては、2005年の米ドル建て購買力平価(PPP)に換算した1人当たり国民総所得(GNI)を基準に用いている。

男女不平等指数(GII)

「男女不平等指数(GII)」は、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)、エンパワーメント、そして経済活動への参加の3つの側面で、ジェンダーに基づく不平等がどの程度存在するかを表す指数である。リプロダクティブ・ヘルスの状況は、妊産婦死亡率と15-19歳の女性1000人当たりの出生数で測定する。エンパワーメントの状況は、立法府の議席に占める割合と中・高等教育への進学状況を基準とする。経済活動への参加状況は、労働市場への参加率で判断する。GIIは、従来の「ジェンダー開発指数」と「ジェンダー・エンパワーメント指数」に代わる指数として導入された。GIIは、3つの側面における男女の不平等により、人間開発のレベルがどの程度損なわれているかを明らかにするものである。

(MENAでHDIが最も高いイスラエルとこれに続くGCC諸国!)

2. 2014年のMENAの国別HDI(末尾表11-T01参照)

MENAの中でHDIが最も高いのはイスラエルの0.894であり、世界順位も18位とかなり上位である。MENA2位以下はカタール(HDI 0.850、世界順位32位、以下同じ)、サウジアラビア(0.837、39位)、UAE(0.835、41位)、バハレーン(0.824、45位)、クウェイト(0.816、48位)とGCC各国がこれに続いている。UNCTADは人間開発指数が0.800以上の国を高々度人間開発

(VHHD)として全世界187カ国の内49カ国を VHHD に位置づけている。MENA では上記6カ国が VHHD とされているが、このうちイスラエルを除く5カ国は GCC である。

MENA7位以下で世界順位100位以内の国の指数と世界順位は、オマーン(0.793、52位)、レバノン(0.769、67位)、イラン(0.766、69位)、トルコ(0.761、72位)、ヨルダン(0.748、80位)、アルジェリア(0.736、83位)、リビア(0.724、94位)、チュニジア(0.721、96位)である。因みに HDI が0.700以上の国は高度人間開発(HHD)とされ、世界187カ国中の105カ国が VHHD 或いは HHD の国々である。MENA は19カ国1機関のうち14カ国が VHHD 或いは HHD にランク付けされている。

これら14カ国以外の MENA 各国は世界順位が100位以下であり、中位人間開発(MHD)国、或いは低位人間開発(LHD)の範疇となる。このうち MHD グループに入るのがエジプト(0.690、108位)、パレスチナ自治区(0.677、113位)、イラク(0.654、121位)、モロッコ(0.628、126位)、シリア(0.594、134位)の4カ国1機関である。イエメン(0.498、160位)は開発度が最も低い低度人間開発(LHD)グループに入っており、MENA 諸国の中でも特に低い。

MENA 諸国の平均指数は0.741であるが、アラブ諸国だけを対象とした場合の指数は0.686、全世界の平均指数は0.711である。アラブ諸国の平均が世界平均を下回っているが、冒頭で触れたとおり GCC 産油国は世界的にもかなり上位である。このことから MENA アラブ諸国は産油国と非産油国の格差が大きいと言える。

なお HDI が世界で最も高いのはノルウェー(0.944)であり、最も低いのはニジェール(0.348)である。日本は HDI 0.891で世界20位にランク付けされている。米国は0.915、世界8位、中国は0.727、世界90位である。米国及び日本は VHHD(高々度人間開発)のグループであるが、中国はレバノン、アルジェリアなどと同じ高度人間開発(HHD)国グループに入っている。

(世界に後れを取る MENA 諸国！)

3. 2014年と2013年の HDI 比較(末尾表 11-T01 参照)

2013年と2014年の HDI を比較するとアラブ諸国の平均 HDI は両年とも0.686であり HDI は現状維持であった。しかし世界の平均 HDI は2013年の0.709から2014年は0.711へとわずかながらアップし、その結果 MENA の世界平均順位は79位から80位に下がっている。MENA 諸国は世界に後れを取っているのである。

各国別に見ると世界順位がアップした国はカタール(33位→32位)及びアルジェリア(84位→83位)の2か国だけであり、その他の17か国1機関の順位は横ばいもしくはダウンしている。特にリビアは2013年の83位から2014年には94位へ11ランクも下がっている。

ところが HDI 指数で見ると前年より下がったのはリビア、イラク、シリア及びパレスチナだけであり、他の16か国は前年より指数がアップしており、指数がアップしても世界順位が上がらないと言う結

果になっている。これは世界平均の指数の上昇幅が MENA の多くの国を上回っているからである。MENA 各国が世界から取り残されていることを示している。

MENA 各国の順位を前回と比べるとイスラエルからクウェイトまでの上位6カ国の順位は変わらない。リビアが MENA7位から同13位に急落した例を除けばその他の国々も MENA の順位に大きな変動はない。下位グループのエジプト、パレスチナ、イラク、モロッコ、シリア各国は前回、今回共に HDI が0.700未満の中位人間開発(MHD)にとどまっており、イエメンは前回、今回ともに MENA 最下位にとどまっている。

世界1位は2年連続でノルウェーであり同国の HDI は0.942から0.944にアップしている。日本、米国及び中国を見ると、日本は HDI が0.890から0.891にアップしたが、世界順位は19位から20位にダウンしており、MENA1位のイスラエルより低い。米国も日本と同様、HDI がアップしたにもかかわらず、世界順位は7位から8位に落ちている。これに対して中国は HDI ポイントを0.004アップさせ、順位も世界93位から90位にアップさせている。

(カタールは GCC6カ国で最も低い世界116位！)

4. 2014年の国別男女不平等指数(GII) (末尾表 11-T02 参照)

男女不平等指数(GII)は、リプロダクティブ・ヘルス(性と生殖に関する健康)、エンパワーメント、そして経済活動への参加の3つの側面で、ジェンダーに基づく不平等がどの程度存在するかを表す指数である(第1項参照)。GIIが MENA で最も低い(つまり男女平等が最も進んでいる)国はイスラエルでGII指数は0.101、世界18位である。イスラエルに次いでMENAでGIIが2番目に低い国はリビアで同国のGII指数は0.134、世界順位27位であり世界150か国の上位5分の1以内に入っている。

リビアに続いてUAE(指数:0.232、世界順位47位)、チュニジア(同0.240、48位)、バハレーン(同0.265、51位)、オマーン(同0.275、53位)及びサウジアラビア(同0.284、56位)が世界50位前後に入っている。

これを人間開発指数(HDI、第2項)と比較すると、イスラエル、UAE、及びバハレーンは HDI と GII の世界順位におおきな隔たりは無いが、リビアは GII 順位(27位)が HDI 順位(94位)よりも極めて高く、チュニジアも同様の傾向にある。ともに人間開発指数が低いにも関わらず男女平等の程度が世界的にも高い水準にあることを示している。一方カタールは GII 順位が116位と世界の低位グループにとどまっているが、HDI の順位は世界32位であり、人間開発度は高いが男女の不平等格差が極めて大きいとされている。GII は女性の政治・経済活動への参加の程度を算定基準としているがカタールはこの面で大きく遅れていると考えられる。

上記の他 GII の世界順位が100位までの国はトルコ(GII指数0.359、世界71位、以下同じ)、レバノン(0.385、78位)、クウェイト(0.387、79位)及びアルジェリア(0.413、85位)の4か国である。GII 世界順位が100位以下の国はヨルダン(0.473、102位)の他イラン(0.515、114位)、

カタール(0.524、116位)、モロッコ(0.525、117位)、シリア(0.533、119位)の各国が110位台にひしめきイラク(0.539、123位)、エジプト(0.573、131位)と続いている。MENA 最下位はイエメンで同国は世界最下位の155位でもあり、その GII 指数は0.744とエジプト(0.573)との格差が極めて大きい。(なおパレスチナ自治区は GII の評価対象外)。

男女不平等指数(GII)世界100位以下の国について人間開発指数(HDI)と比べると、エジプト、シリア、イラク、イエメンは HDI も100位以下である。これに対してカタールは上記の通り HDI の世界順位が32位であり人間開発と男女の不平等の格差が際立っている。同国の場合は国政への参加率(女性国会議員の比率)の低さが反映したものと考えられる。カタールはアルジャジーラ放送や欧米大学の誘致、モーザ前首長妃の活躍など一見進歩的で女性重視の印象があるにもかかわらず実態的には男女格差はかなり大きいと評価されている。

なおアラブ諸国の平均 GII は0.537であり、全世界平均の0.449に比べかなり見劣りがする。因みに日本の GII は0.133で世界では26位である。これに対し米国の世界順位は55位、中国は40位で米国の GII 順位は中国よりも低い。米国の人間開発指数(HDI)が世界8位であるのに比べ GII の低さが際立っている。

(世界平均を上回るアラブ諸国！)

5. 2014年と2013年の GII 比較(末尾表 11-T02 参照)

2013年と2014年の GII(ジェンダー不平等指数)を比較するとアラブ諸国の平均 GII は2013年が0.546に対して2014年は0.537で0.009改善されている。全世界平均の2013年0.451と2014年0.449の差が0.002のわずかなアップにとどまっているのに比べ改善度が高い。HDI(人間開発指数)では世界平均がわずかながらアップしているのに対してアラブ諸国は前年と同水準にとどまっており、GII と HDI は対照的である。

各国別に見ると世界順位がアップした国がリビア、オマーン、レバノン及びシリアの4カ国に対して、順位を落とした国はクウェイトなど13か国ある(順位が変わらないのはサウジアラビア、チュニジアの2か国)。特に順位が大幅にアップしたのはリビア(40位→27位)及びオマーン(64位→53位)であり、一方順位が大きく下がったのはクウェイト(50位→79位)、モロッコ(92位→117位)である。

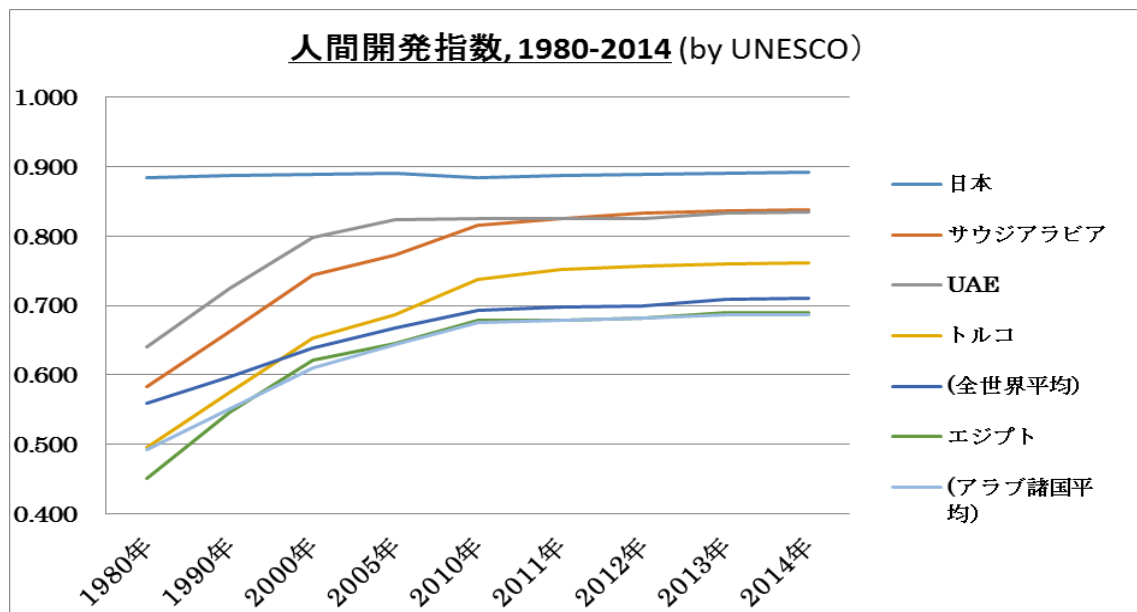
ところが指数で見ると前年より悪化したのはバハレーン、クウェイト、イラン、モロッコ及びイエメンの5か国であり、その他の13か国は指数が改善されており(カタールは現状維持)、指数が改善しても世界順位が上がらないと言う結果になっている。MENA 各国の順位で比べると2013年の上位10か国は今回もそのまま上位に入っている。但しオマーンは前年の MENA8位から今回は6位に、一方クウェイトは前回6位から今回は10位にとどまっている。11位以下も殆どの国が2013年と2014年で順位に変化は見られない。

日本、米国及び中国を見ると、日本は GII が0.138から0.133に改善しているが世界順位は前

回25位、今回26位とほぼ横ばいである。米国は GII 指数が0.262から0.280に悪化しており、世界順位も47位から55位に落ちている。今回の55位は MENA ではサウジアラビア(世界56位)とほぼ同レベルである。中国は GII ポイントが0.011改善しているが、世界順位は37位から40位へわずかにダウンしている。

(1980年から2010年までに大きく改善した人間開発指数！)

6. 1980年～2014年の HDI の推移



ここでは MENA 諸国の中からサウジアラビア、UAE、トルコ及びエジプトの4カ国を取り上げ、これに日本、全世界平均、アラブ諸国平均を加えて1980年から2014年までの HDI の推移を比較する。

1980年に既に HDI 指数が高かった日本を除けば、いずれの国も1980年から2010年までの間に HDI は大幅に改善しており、世界及びアラブ諸国の平均値も大きくアップしている。とくに HDI の低かった国ほど改善の度合いが高い。2010年以降も各国とも毎年着実に HDI が上昇しているがその度合いが遅くなり全世界平均及びアラブ諸国の平均 HDI の伸びは鈍化している。

個別の推移をみるとエジプトは、0.452(1980年)→0.546(1990年)→0.621(2000年)→0.645(2005年)→0.678(2010年)とアップし、2014年は0.690である。1980年と2014年を比較すると指数は50%以上大幅にアップしているが、2010年から2014年までの4年間では0.012ポイントのアップにとどまっている。同じようにトルコは1980年から2010年の30年間で50%近く改善しているが、過去4カ年では0.752から0.761への小幅なアップにとどまっている。MENA の中でも上位である UAE 及びサウジアラビアの場合、1980年から2014年までの HDI 指数の推移はそれぞれ UAE が0.640(1980年)→0.725(1990年)→0.797(2000年)→0.824(2010年)→0.835(2014年)であり、サウジアラビアが0.583(1980年)→0.662(1990年)→0.744(2000年)→0.815(2010年)→0.837(2014年)であり、2011年以降はサウジアラビアが UAE を上回っている。

アラブ諸国の平均で見ると1980年の0.492から2014年には0.686に39%アップしており、アラブ諸国の HDI は34年で大幅に改善していることが分かる。日本は1980年にすでに HDI はかなり高く(0.884)、2005年には0.890まで向上したがその後は停滞している。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

人間開発指数(Human Development Index, HDI)

国名	2013年(187か国)			2014年(188か国)			2013年/2014年比較		
	HDI 指数	世界順位	MENA 順位	HDI 指数	世界順位	MENA 順位	HDI 指数	世界順位	MENA 順位
イスラエル	0.893	18	1	0.894	18	1	0.001	0	0
カタール	0.849	33	2	0.850	32	2	0.001	1	0
サウジアラビア	0.836	39	3	0.837	39	3	0.001	0	0
UAE	0.833	40	4	0.835	41	4	0.002	▲ 1	0
バハレーン	0.821	45	5	0.824	45	5	0.003	0	0
クウェイト	0.816	47	6	0.816	48	6	0.000	▲ 1	0
オマーン	0.792	52	8	0.793	52	7	0.001	0	1
レバノン	0.768	66	9	0.769	67	8	0.001	▲ 1	1
イラン	0.764	69	11	0.766	69	9	0.002	0	2
トルコ	0.759	72	10	0.761	72	10	0.002	0	0
ヨルダン	0.748	78	12	0.748	80	11	0.000	▲ 2	1
アルジェリア	0.734	84	14	0.736	83	12	0.002	1	2
リビア	0.738	83	7	0.724	94	13	▲ 0.014	▲ 11	▲ 6
チュニジア	0.720	96	13	0.721	96	14	0.001	0	▲ 1
エジプト	0.689	108	16	0.690	108	15	0.001	0	1
パレスチナ自治区	0.679	111	15	0.677	113	16	▲ 0.002	▲ 2	▲ 1
イラク	0.657	120	18	0.654	121	17	▲ 0.003	▲ 1	1
モロッコ	0.626	126	19	0.628	126	18	0.002	0	1
シリア	0.608	130	17	0.594	134	19	▲ 0.014	▲ 4	▲ 2
イエメン	0.498	160	20	0.498	160	20	0.000	0	0
(MENA 平均)	0.741	79	-	0.741	80	-	▲ 0.001	▲ 1	-
(アラブ諸国平均)	0.686	-	-	0.686	-	-	0.000	-	-
(全世界平均)	0.709	-	-	0.711	-	-	0.002	-	-
(世界1位)ノルウェー	0.942	1	-	0.944	1	-	0.002	0	-
日本	0.890	19	-	0.891	20	-	0.001	▲ 1	-
米国	0.913	7	-	0.915	8	-	0.002	▲ 1	-
中国	0.723	93	-	0.727	90	-	0.004	3	-

Source: Human Development Index by UNESCO

<http://hdr.undp.org/en/reports/global/hdr2015/><http://www.undp.org/content/undp/en/home/librarypage/hdr/2014-human-development-report/>

ジェンダー不平等指数(Gender Inequality Index, GII)

国名	2013年(151か国)			2014年(155か国)			2013年/2014年比較		
	GII 指数	世界順位	MENA 順位	GII 指数	世界順位	MENA 順位	GII 指数	世界順位	MENA 順位
イスラエル	0.101	17	1	0.101	18	1	0.000	▲ 1	0
リビア	0.215	40	2	0.134	27	2	0.081	13	0
UAE	0.244	43	3	0.232	47	3	0.012	▲ 4	0
チュニジア	0.265	48	5	0.240	48	4	0.025	0	1
バハレーン	0.253	46	4	0.265	51	5	▲ 0.012	▲ 5	▲ 1
オマーン	0.348	64	8	0.275	53	6	0.073	11	2
サウジアラビア	0.321	56	7	0.284	56	7	0.037	0	0
トルコ	0.360	69	9	0.359	71	8	0.001	▲ 2	1
レバノン	0.413	80	10	0.385	78	9	0.028	2	1
クウェイト	0.288	50	6	0.387	79	10	▲ 0.099	▲ 29	▲ 4
アルジェリア	0.425	81	11	0.413	85	11	0.012	▲ 4	0
ヨルダン	0.488	101	13	0.473	102	12	0.015	▲ 1	1
イラン	0.510	109	14	0.515	114	13	▲ 0.005	▲ 5	1
カタール	0.524	113	15	0.524	116	14	0.000	▲ 3	1
モロッコ	0.460	92	12	0.525	117	15	▲ 0.065	▲ 25	▲ 3
シリア	0.556	125	17	0.533	119	16	0.023	6	1
イラク	0.542	120	16	0.539	123	17	0.003	▲ 3	▲ 1
エジプト	0.580	130	18	0.573	131	18	0.007	▲ 1	0
イエメン	0.733	152	19	0.744	155	19	▲ 0.011	▲ 3	0
パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	0.401	-	-	0.395	-	-	0.007	-	-
(アラブ諸国平均)	0.546	-	-	0.537	-	-	0.009	-	-
(全世界平均)	0.451	-	-	0.449	-	-	0.002	-	-
日本	0.138	25	-	0.133	26	-	0.005	▲ 1	-
米国	0.262	47	-	0.280	55	-	▲ 0.018	▲ 8	-
中国	0.202	37	-	0.191	40	-	0.011	▲ 3	-

Source: Human Development Index by UNESCO

<http://hdr.undp.org/en/reports/global/hdr2015/><http://www.undp.org/content/undp/en/home/librarypage/hdr/2014-human-development-report/>